

会員各位

第2回 放射線療法部会・メール会議 議事録

日時：2010年1月22日

場所：メール会議

送付者：伊藤夏樹、入江充洋、河津幸雄、廉澤剛、金久保佳代、高橋朋子、芝裕輝、長田雅昭、中山智宏、永吉貴子、夏堀雅宏、野村耕二、坂大智洋、福山泰広、藤田道郎、保坂創史、圓尾拓也、南毅生、三宅龍二、森麻江、和田成一（五十音順、敬称略）

審議事項：

1. 審議事項

(1) 日本獣医がん学会 web の充実について

a) 放射線治療施設

【概要】

Veterinary Cancer Society (VCS)では放射線治療施設一覧があり、同様のページを作ることにについて、前向きに検討することとなった。高橋委員より、電話番号を載せることを望まない施設もあるかもしれないとの意見があったため、掲載項目については、今後の検討課題とした。また、VCSのページではオルソ保有施設についても掲載されているが、オルソ保有施設のweb上での公表は、慎重に行った方がよいとの意見があり、さらに検討することとなった。(オルソは医療用に承認された機器ではないため、web上で公表すると、オルソを用いた治療で何らかの問題が起こったときに、学会としての立場を問われる可能性がある。

【協議内容】

- ・リニアック：記載する項目については「施設毎に希望が異なることが予測される」とのことですので、申請用フォームを作成致しました。添付のフォームに追加・修正すべき項目がありましたらご指摘下さい。
- ・オルソにつきましては、今回は、見合わせることに致します。ご意見がありましたら、お知らせください。

【協議結果】

**ご意見がありませんでしたので、ホームページに放射線治療施設掲載と登録フォームのリンクを要望いたします。**

b) 放射線治療の解説

【概要】

VCS、資料3(前回配布済み)の日本医学放射線学会のホームページでも掲載されており、学会として広く啓蒙することはいいことではないかという意見が出た。また、特定の施設名を出さずに、「詳しくはお近くの動物病院にお問い合わせください」とすればよいという意見が出た。

【協議内容】

まず、担当して下さる先生方を選出しその先生方で検討していただきたい。それを本部会で承認した後にWebに公表したい。自薦・他薦を問いませんが検討して下さる方、いらっしゃいませんか？いらっしゃらなければ指名させていただきます。

【協議結果】

**ご意見、ご推薦がありませんでしたので、人選をさせていただきます。決まり次第ご報告いたします。**

c) 関連学会のスケジュール

**【概要】**

獣医学領域のみでなく、人医領域の関連学会についてもホームページに載せることを検討することとなった。

**【協議内容】**

担当として、森先生、福山先生を指名させていただきたいと思います。追加、もしくはさらに適任の方がいらっしゃいましたら、お知らせ下さい。作成後、Webに公表したい。

**【協議結果】**

ご意見がありませんでしたので、このまま、進行させていただきます。できあがったのちに、皆様に確認していただいて、ホームページへの掲載を依頼いたします。

(2) 学会への要望

a) 放射線治療の勉強会の部屋の設置

**【概要】**

放射線治療に関する基礎的なことについて勉強・意見交換する場を提供したい。会場の都合から夏の学会を基本とし、部屋が準備できない場合は、学会プログラムが終了した6時くらいから実施することも考えていきたい。

**【協議内容】**

2010年7月、第3回の学会にて開催したいと考えております。ご希望等、ありましたらご連絡をお願いいたします。なければ、温熱療法や免疫療法など、放射線治療と併用効果が認められる治療法について検討したいと思っております。

**【協議結果】**

ご意見がありませんでしたので、内容は未定ですが実施したい旨を理事会に要望いたします。

b) メールマガジンの発行(学会会員向け)

**【概要】**

学会としてメールマガジンを発行するか不明であるが、できれば学会で発行してもらい、その一部を放射線治療部会の情報の発信にも使いたい。

**【結果】**

メールアドレスを登録している会員に同報可能とのことなので取り下げます。

**【協議結果】**

ご意見がありませんでしたので、取り下げます。

(3) 飼い主向け講演会の実施

**【概要】**

以前、飼い主向け講演会が数回実施されていたが、放射線治療についても実施してはどうかとの提案があった。内容については、放射線治療とはどういうものか、なぜ分割照射を行うのか、障害の有無やその重症度、効果の有無、といった事について講演してはどうかとの提案があった。

**【協議事項】**

前回、不慣れなため確認が取れませんでした。異論がなければ、本学会で開催することが可能か、学会本部に問い合わせをしたい。

ご意見がありましたら、お知らせください。

**【協議結果】**

長田委員より、「飼い主向けの講演ですが、まだ時期尚早かと思えます。まだ、会員全員が放射線療法について十分理解しているようには思えません。限られた人

的、時間的、金銭的な資源ですので、まずは、獣医師向けの教育を充実させるほうに力を注いだほうが良いかと思います。」というご意見、永吉委員より、「飼い主向けセミナーについては、他のがん治療とコラボして行うにはいいかと思いますが、単独では難しいかと思います。」という意見がありました。

提案した本人としては責任があるのですが、まず、放射線治療部会の勉強会を軌道に乗せてから検討する、ということでひとまず取り下げさせていただきます。

(4) 認定委員会への要望

a) 教科書の作成

【概要】

基本的なことを学ぶことができ、追加や差し替えができる形、すなわち、リーフレット形式が理想ではないかという意見があった。最終的に日本獣医がん学会の指定教科書のようなものができれば、試験の出題範囲も分かりやすく、便利ではないかという意見もあった。

【協議事項】

これも、前回、不慣れなために確認が取れていない項目です。異論がなければ、学会本部と認定委員会に話しを持って行きます。

ご意見がありましたら、お知らせください。

【協議結果】

ご意見がありませんでしたので、認定委員会に要望いたします。

(5) 各放射線治療施設の年度ごとの照射例数などの集計（稼働実績）

【概要】

人医領域では内視鏡の手術を年何件実施しているなどという情報が web に出ており、本学会としても検討するべきとの意見が出た。オルソについても集計する必要があると意見が出た。ただし、オルソに関しては web に載せるかどうかは検討することとした。

【協議概要】

アンケートを実施したいと思います。まずは、年間の症例数と照射回数を把握できればと考えております。4月になりましたら、実施いたします。

ご意見がありましたら、お知らせください。

【協議結果】

ご意見がありませんでしたので、4月になりましたらアンケートさせていただきます。

(6) その他

審議事項がありましたら、お知らせください。

【協議結果】

ご意見がありませんでした。

2. 次回会議 メール会議を実施予定

以上

文責：圓尾拓也